

請願書 意見書

「少人数学級推進などの定数改善」「義務教育費国庫負担制度2分の1復元」にかかわる意見書の提出を求める請願書

【請願事項】

一、少人数学級を推進すること。具体的学級規模は、OECD諸国並みのゆたかな教育環境を整備するため、30人以下学級とすること。

二、教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。

【請願者】

福岡県教職員組合朝倉支部 支部長 永松 正道

【紹介議員】 田中 哲也

子どもたちが均等に教育を受けられることで、意欲・主体的な取り組みを引き出すことができるように全会一致で採択し、同趣旨の意見書を国に提出しました。

ウィルス性肝炎患者に對する医療費助成の拡充に関する請願書

【請願事項】

ウィルス性肝炎患者に對する医療費の助成について、衆参議院並びに政府(内閣総理大臣・厚生労働大臣)に對し、意見書を提出すること。

【請願者】

全国B型肝炎九州訴訟原告団 梁井 朱美 他1名

【紹介議員】 平田 悌子

現在、国が医療費助成の対象外としている医療についても助成の対象とし、高額な医療費負担と就労不能等により生活困難となっている患者への支援制度の充実を求めるもので、全会一致で採択しました。また、患者の家族にとつても、手厚い支援制度があれば、大変心強いとの賛成討論があり、同趣旨の意見書を国に提出しました。

労働者保護のための規則の整備を求める請願書

【請願事項】

一、不当な解雇として裁判で勝訴しても企業が金銭さえ払えば職場復帰の道を閉ざされてしまう解雇の金銭解決制度や、解雇しやすい正社員を増やす懸念のある限定正社員制度の普及、並びに長時間労働を誘発するおそれのあるホワイトカラー・イグゼンプションの導入などは、労働者の実態を踏まえ、慎重な審議を尽くすこと。

二、低賃金や低処遇のままの派遣労働の拡大につながりかねない法改正ではなく、派遣労働者のより安定した直接雇用への誘導と処遇改善に向け、努力すること。

三、雇用・労働政策に係わる議論は、ILOの三者構成主義ののちとつて、労働者代表委員、使用者代表委員、公益委員で構成される労働政策審議会で行うこと。

【請願者】

連合福岡筑紫・朝倉地域協議会 議長 仲村浩之

【紹介議員】 大庭 きみ子

雇用労働者が安定的な雇用と公正な処遇のもとに保護され安心して働くことができるように全会一致で採択し、同趣旨の意見書を国に提出しました。

※…ホワイトカラー・イグゼンプション

主に事務に従事する労働者に対する労働法上の規制を緩和・適用免除し、労働時間規制の適用除外とすること。高収入の専門職に限り、働く時間を自己裁量とする代わりに残業代の支払などを適用しない。

議会運営委員会

行政視察報告

「議会運営と議会改革」

平成26年5月21日～22日

兵庫県明石市
兵庫県三田市

明石市・地方分権改革の推進に伴い、地方自治体の責任領域が拡大している今日、自治体の最終意思決定を担う議会の役割と責任もますます重くなっている。

両市とも、議会基本条例制定については丁寧な実施されている。施行されて間もないため、試行錯誤で運用されている。

朝倉市でも十分な議員間の協議を重ね、12月に制定の予定であるが、魂の入った条例にするため、今一度「議会のあるべき姿」「議員のあるべき姿」を共有し、「市議会の役割、責務」「議員の責務」を確認し、「市民にわかりやすい、開かれた議会」を目指すことを再確認させられた行政視察でした。

三田市…「まちづくり基本条例」の策定にあたり、議会基本条例の制定の必要性を認識する中で、特別委員会を設置し、先進市を参考に議員間の自由討論を用いて検討を重ね、制定されている。



明石市 議事堂にて

議会報告会を開催します

朝倉市議会は、毎年市民と語り合う場として『議会報告会』を開催し、会場では活発な議論が交わされています。

今年も左記の日程で開催しますので、皆さんのご参加をお待ちしています。



10月24日(金) 19時から
ピーポット甘木
第4、第5学習室

10月27日(月) 19時から
朝倉地域生涯学習センター
会議室1

10月28日(火) 19時から
杷木地域生涯学習センター
杷木文化ホール

9月議会 会期日程(予定)

- 9月2日 ○開会
○会期の決定
○会議録署名議員の指名
○議案等の上程
○提案理由の説明
○決算審査特別委員会の設置
○決算審査特別委員会委員の選任
◇決算審査特別委員会
(考案日)
- 3~4日
- 5・8・9日 ○一般質問
- 10日 ○議案等の質疑
○議案等の委員会付託
◇常任委員会
- 11~12日 ◇常任委員会
- 16~19日 ◇決算審査特別委員会
(事務整理日)
- 22・24日 ○議案等の審議
(委員長報告 質疑・討論・採決)
- 25日 ○諸般の報告
○閉会

9月定例会の会期日程は、8月28日(木)開催予定の議会運営委員会に変更になる場合があります。

次の方々の選出について同意しました。

- 教育委員会委員**
井手 千章 氏 (杷木星丸)
内藤 主税 氏 (林田)
- 公平委員会委員**
日野 佳弘 氏 (久留米市)
- 人権擁護委員**
久保山 憲二 氏 (小田)
坂本 智恵子 氏 (牛鶴)
林 みつ子 氏 (秋月)

人事案件

次の方々が任期満了に伴う選挙で当選されました。

- 選挙管理委員**
井上 毅 氏 (千手)
- 選挙管理委員補充員**
吉田 英雄 氏 (菩提寺)
原野 満 氏 (倉吉)
大内田 賢 氏 (菱野)
平川 隆夫 氏 (杷木池田)
- 栗原 静香 氏 (中島田)**
田中 秀喜 氏 (入地)
神保 博子 氏 (杷木久喜宮)

編後集記



「私たちの住む朝倉市が将来、無くなるかもしれない。だれでも「ウソでしょ。」と言いたい。」

一般質問でも六名の議員が人口問題について質問を行った。「日本一の朝倉」「親と子と孫が一緒に暮らす朝倉市」を目指す森田市政の二期目の展望を問うた。

里山資本主義を書かれた藻谷浩介氏は「若者が戻ってこないのは『仕事がない』からではなく『誇りがなく』からだ。」と話された。

『誇りばもとうや 歴史と自然の里 あまぎ あさくら』聞いたことありませんか。

- 広報委員会
委員長 村上百合子
副委員長 福田 栄一
委員 稲富 一實
委員 今福 勝義
委員 堀尾 俊浩
委員 鹿毛 哲也